

## 正法寺自治会が「河川功労者」を受賞



永年に渡る環境美化活動の功績によって、5月23日に正法寺自治会が日本河川協会から河川功労者表彰を受賞しました。正法寺自治会は、昭和45年から地元を流れる大明神川の右岸、約1キロメートルを年2回、草刈等の環境美化活動を行っています。

また、同自治会は愛媛県が住民と連携した河川管理を行う「愛リバー・サポーター」制度にも平成12年の制度発足当初から参加し、河川美化活動と河川愛護思想の普及に努められています。

## 6 / 7 環境月間美化活動

6月の環境月間に合わせ、地域の環境美化に貢献しようと、ボランティア清掃が大明神川の土手約5kmの範囲で行われました。

当日は、建設業協会西条支部や地元自治会の皆さんなど約400人が草刈機やゴミ袋を手に作業を行い、約2時間の作業で土手は見違えるように綺麗になりました。



## 6 / 6 丹原文化会館前が花でいっぱい



丹原高校農業クラブの皆さんが、丹精込めて育てた花を丹原生活文化女性塾の皆さんと一緒に、丹原文化会館前のプランターに植えました。この地域貢献活動は、15年以上も続いているそうです。皆さんの努力は、訪れる人の心を癒し、素敵な花づくりの輪も広がることでしょう。

## 5 / 24 わくわく自然塾in黒瀬

ボーイスカウト西条11団と愛媛県・西条市カヌー協会、玉津・飯岡公民館の主催で「わくわく自然塾」が黒瀬湖で開催されました。

参加した約50人の子どもたちは、周辺の自然を観察したり、湖でカヌーを体験したりして、黒瀬の自然を楽しんでいました。



Camera  
まちのわだい  
Spot



## 6 / 4 土砂災害危険箇所パトロール



梅雨や台風の季節を迎え、大雨による災害に備えるため、愛媛県、西条市、消防、警察が合同で河川や道路などの土木施設や土砂災害危険箇所などのパトロールを実施しました。愛媛県東予地方局で出発式（写真左）が行われた後、パトロール隊が現地へ出発。現地では、危険箇所の点検（写真右）や周辺住民への周知、啓発活動を行いました。

## 6 / 16 日本の知識を世界に伝える



青年海外協力隊の出発を前に、西条市出身の秋山和代さんと一色啓さんが、市長を表敬訪問しました。

秋山さんはネパールでエイズ対策の指導を、一色さんはエチオピアで体育の指導を2年間行う予定です。

異なる環境下での指導ですが健康に留意し頑張ってください。

▲左から2人目が秋山和代さん、3人目が一色啓さん。

## 四国鉄道文化館が「平成19年四国照明賞」を受賞



5月15日、四国鉄道文化館が照明学会四国支部から「四国照明賞」を受賞しました。

地元産の木材を使用して建設された四国鉄道文化館は、LED（発光ダイオード）を使用した水中照明によって、夜間にライトアップされており、今回の受賞は、消費電力が少なく二酸化炭素（CO2）削減効果のあるLEDを備えた施設として評価されたものです。

夜間にライトアップされた四国鉄道文化館をぜひご覧になってください。